

1 部門目標

- (1) 病院機能の強化
- (2) 施設環境の改善
- (3) 収支の改善（経費節減の徹底）

2 業務体制・スタッフ

事務長	事務長補佐	総務班	5名	人事・給与、文書、経理、福利厚生等
		管理班	6名	建物・設備、防災・防犯、調達等
	医事室長	医事班	8名	診療報酬、施設基準、診療録管理、 病院情報システム、医事統計等
		夜急診班	3名	夜間応急診療等

(計25名)

3 業務実績

(1) 救急医療の充実（救急搬送困難事例の受入協力）

千葉県消防局救急隊出動地域における傷病者の搬送困難事例の解消のための「受入確保基準対象医療機関」として、平成30年8月から協力している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、救急患者の搬送先が決まらない搬送困難事例が急増している中、約5,000件の救急搬送を受け入れた。

(2) 新型コロナウイルス感染症の対応

新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、令和2年度は200人を超える新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた。市民はもとより、千葉県調整本部と連携し、市外、特に医療提供体制が逼迫している東葛地域からの受入れも積極的に行うとともに、保健所の要請に応じて、発熱・陽性者の外来やクラスターが発生した施設のPCR検査・診察等、多岐にわたる新型コロナウイルス感染症への対応を行った。

PCR検査については、全ての新規入院患者のスクリーニングも含め、約5,000件実施するなど、徹底した感染防止対策を行うことで、院内でクラスターを発生させることなく、市民に求められる救急医療や重症患者への診療を止めることなく実施した。

(3) 心臓血管外科診療の再開

県内に不足する成人先天性心疾患の診療を提供するため、周辺医療機関との差別化や役割分担についての検討、関係医療機関との調整を終え、令和2年5月から心臓血管外科診療を再開した。

(4) 臨床研修医及び学生の臨床実習の受入れについて

地域における医療水準の向上及び医師の資質の向上を図るため、前年度に引き続き、基幹型

臨床研修病院として、卒後臨床研修医 8 名と、千葉大学医学部附属病院を基幹型とする協力型臨床研修病院として卒後臨床研修医 2 名を受け入れるとともに、後期臨床研修医 16 名を受け入れた。

また、看護学校等から学生の臨床実習も受け入れているが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則受け入れを停止したことから、例年に比べ受入数が少なくなった。

(5) 施設環境の改善

開院後 36 年が経過し、給排水設備、電気設備、空調設備の劣化・老朽化が著しいことから、大規模な改修が必要な状態となっている。

毎年度、計画的に改修工事を実施しており、本年度は経年劣化が著しい病棟系統外空調設備改修工事を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症患者の受入れに対応するため次年度に延期した。

4 1 年間の総括

小さなお子さまを対象としたドライブスルー形式の PCR 検査、陽性者外来、発熱外来、中等症から重症、小児や周産期母子に至るまでの幅広い入院受入れなど、新型コロナウイルス感染症については多岐にわたり対応した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、医業収支は約▲26億3,200万円、前年度から4億1,900万円の悪化であったが、経常収支は広範多岐にわたる新型コロナウイルス感染症への対応結果として関連補助金を確保したことなどにより、約5億4,400万円の黒字、前年度から6億9,500万円の改善となった。なお、経常収支が黒字となったのは平成24年度以来8年ぶりである。

5 今後の目標

(1) 院内感染対策の充実と感染症患者受入れ体制の強化

通常診療や救急医療を維持しながら、新型コロナウイルス感染症患者の入院・外来診療、新型コロナワクチン接種事業を継続するため、更なる院内感染対策の充実と感染症患者受入れ体制の強化を図る。

(2) 高齢者医療の充実

高齢者医療に必要な呼吸器系診療科や整形外科、がん診療体制の強化を図る。

地域包括ケアシステムの推進に貢献するため、高齢者に対する多様な症状や疾患への初期対応ができる総合医（ホスピタリスト）の育成や在宅診療体制の整備を図る。

(3) 周産期医療の充実

出生数は減少傾向にあるものの、高齢出産の増加等を背景としたハイリスク分娩や、低出生体重児等のハイリスク新生児に対応するため、妊娠初期から分娩までの救急患者や小児を365日24時間受け入れている。

平成28年6月にNICU（新生児集中治療室）を12床から15床とし、平成29年10月には慢性的な満床を解消するため21床に増床した。NICUの長期入院児が増加し、複数の診療科の連携による高度な診療体制が必要とされている中、NICUの安定した稼働を図るため、更なる増床についても検討する。